

# 現金過不足

以下の一連の取引を仕訳しなさい。

練習問題

問1：手許の現金を確認したところ、帳簿の残高より200円不足していた。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問2：問1の現金過不足の原因を調査したところ、旅費交通費100円と切手代80円の帳簿漏れであると判明した。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問3：決算になり、現金過不足で不明な分を振り替えた。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

## 解答解説

### 問 1

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
現金過不足		200		現金		200	

帳簿残高を実際の残高に合わせます。

実際の残高の方が少ないので、現金(資産)の減少で処理し、相手科目は現金過不足で処理します。

### 問 2

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
旅費交通費		100		現金過不足		180	
通信費		80					

現金過不足の原因がわかったら、現金過不足から適切な勘定科目に振り替えます。

### 問 3

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
雑損失		20		現金過不足		20	

決算になり、不明な分を振り替えます。

実際の残高が少ない場合は、雑損失。

実際の残高が多い場合は、雑収入。